

開発のねらい (1)



ゴールドウイングは、Hondaモーターサイクルのフラッグシップモデルです。1975年発売の初代GOLDWING GL1000から現在までの累計生産台数は約795,000台を数え、Hondaがお客様とともに創り上げた最上級のツアラーとしてご支持いただいています。米国を主な市場としてデビューした後、長距離ツアラーとしての進化を続け、近年では2013年発売のGOLDWING F6B、2014年発売のGOLDWING F6Cなど、ゴールドウイングを核としたラインアップは拡充されてきました。ゴールドウイング(GL1800)は、70を超える国と地域で販売され、Honda二輪と共にある生活の楽しさや豊かさを象徴する代表的なモデルとして、他のモーターサイクルには置き換えることのできない独自の魅力が、広くお客様に認知されています。

そしてこのように使用環境がグローバルに広がる中、私達は、歴代ゴールドウイングの開発で受け継がれているように、それぞれの地でお客様と対話を重ねてきました。その結果からは、お客様がゴールドウイングに求める価値観の変化や拡がりが見えられました。

中でも“立派、豪華”であることが扱いやすさの障害に繋がる場合や、“快適さ”が、ともすれば退屈に感じられることなどの示唆は、私達にとって40年以上にわたる“The King”というテーマそのものに踏み込んだ再検討を必要とするものでした。

そこで、自分達がいつの間にか前提条件と思い込んでいた“The King”への先入観から自らを解放し、今一度モーターサイクルの魅力の原点に立ち返った上で、6世代目となるゴールドウイングがお客様に提供すべき価値を再構築することから開発をスタートさせました。



■ GOLDWING GL1000
(1975)



■ GOLDWING GL1100 INTERSTATE
(1980)



■ GOLDWING GL1200 INTERSTATE
(1984)



■ GOLDWING GL1500
(1988)



■ GOLDWING GL1800
(2001)